

刑事司法ソーシャルワーク 入門研修

目的： 罪を犯した人々の社会復帰には、福祉的な支援を必要とする場合、各種の機関や多様な職種、特に社会福祉士の関わりが不可欠です。刑事司法領域において、地域生活定着支援センターや更生保護施設、矯正施設や地方検察庁にも社会福祉士が配置され、社会復帰のための支援が着実に取り組まれています。

しかし、罪を犯した人を受入れる地域社会では、その取り組みと関係する人材は十分とは言い難い状況です。実際、再犯者の数は全犯罪の約半数となり、2016年に国は再犯防止推進法を制定し、2017年には再犯防止推進計画を作りました。現在は各地方自治体が計画の策定中です。

(公社)東京社会福祉士会は、司法福祉委員会を中心に、この課題に関わってきました。

この研修では、犯した人の社会復帰を支援する刑事司法ソーシャルワークの視点に立ち、法制度をはじめとする基本的な知識と被害者及び加害者に関わる活動を幅広い方々に知っていただくための入門編として学びます。

日時： 2018年9月15日(土) 午前10時より午後5時

会場： 全理連ビル 9階 (東京都渋谷区代々木1-36-4) JR線・地下鉄大江戸線「代々木駅」北口前

プログラム (予定)

時間		内容	講師 (敬称略)
10:00~	90分	再犯防止推進法の制定の背景と現状	東京保護観察所 宇井 総一郎
11:30~	5分	休憩	
11:35~	55分	東京都再犯防止推進計画の策定に向けて	東京都青少年・治安対策本部 濱村 竜一
12:30~	60分	昼食	
13:30~	90分	刑事司法の基礎知識	東京第一弁護士会 宮田 桂子
15:00~	5分	休憩	
15:05~	60分	被害者への支援	被害者支援都民センター 阿久津 照美
16:05~	5分	休憩	
16:10~	50分	刑事司法ソーシャルワークの視点と活動	刑事司法ソーシャルワーカー 黒木 裕子

対象： 社会福祉士、保護観察官、保護司等の関係者、一般市民、学生等。立場や職種は問いません。

定員： 140人 (事前申込制。定員に達した場合は、先着順で締め切らせていただきます。)

受講料： 東京社会福祉士会の会員 - 3000円 他道府県社会福祉士会の会員 - 4000円
(一般) - 5000円 (受講料は事前振り込みをお願いします。)

申込： 下記のURLから申込ください。(右のQRコードも利用できます)

<https://kokucheese.com/event/index/527937/>

主催： 公益社団法人 東京社会福祉士会

豊島区南大塚3-43-11 福祉財団ビル5階 (TEL. 03-5944-8466 FAX. 03-5944-8467)

企画・問い合わせ先： 司法福祉委員会 (TEL. 03-6907-0511 FAX. 03-6907-0512)

